

小学生もみんな消費者



わたしたちの  
暮らしとお金  
について  
みんなで学ぼう!

# 考えよう!

ぼくたち  
わたしたち

# の消費生活



小学生もみんな消費者!



お金は大切に使う!



約束やきまりを守ろう!



地球にやさしい生活を



商品をかしく選ぶ!






和歌山県

# 小学生もみんな消費者!

- ここで学ぶこと
- 物とお金の流れ
  - 身近な消費者問題

Q 消費者ってどんな人?  
次の中から消費者にあたる人を選んでみましょう。

<p><b>ワオさん</b></p>  <p>近所のお店でおやつを買う。</p>	<p><b>カコさん</b></p>  <p>携帯電話で友だちにメールをする。</p>
<p><b>ヤスさん</b></p>  <p>お金をはらってバスに乗る。</p>	<p><b>マキさん</b></p>  <p>友だちと学校で待ち合わせをする。</p>

考えてみよう!

- 4人のうち、消費者としての行動をしている人をすべて挙げてください。
- 上の①でそう思ったのはなぜですか?
- 消費者とは、どのような行動をする人のことだと思いますか?
- あなたが経験したことのある「消費者としての行動」として、思いつくものを書いてください。

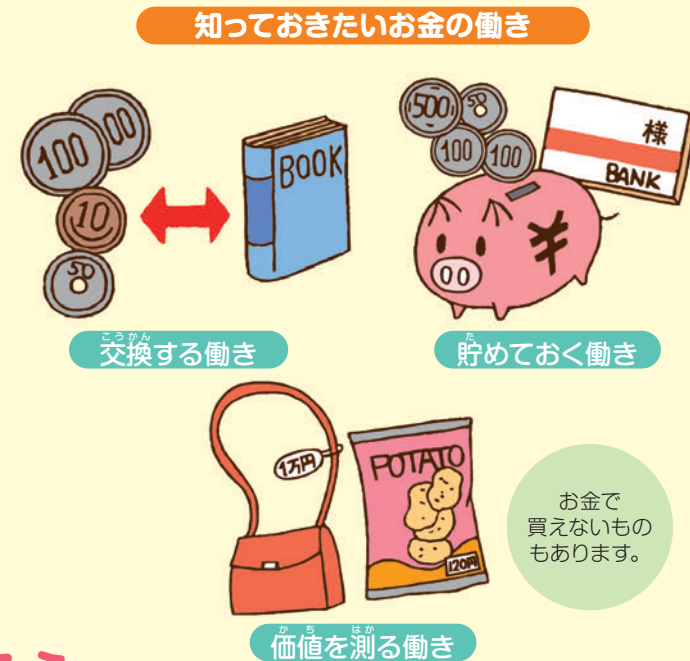
もっと知ろう!

## ● お金って何だろう?

私たちがいつも当たり前に使っているお金って、そもそも何でしょうか?

お金とは、「ほしいものを手に入れたり、夢を実現したりするための道具」です。私たちはお金で物やサービスを買っていますが、お金ですべてのものが手に入るわけではありません。同じように、お金は夢を実現するための道具にはなりますが、お金さえあれば必ず夢が実現できるわけではありません。

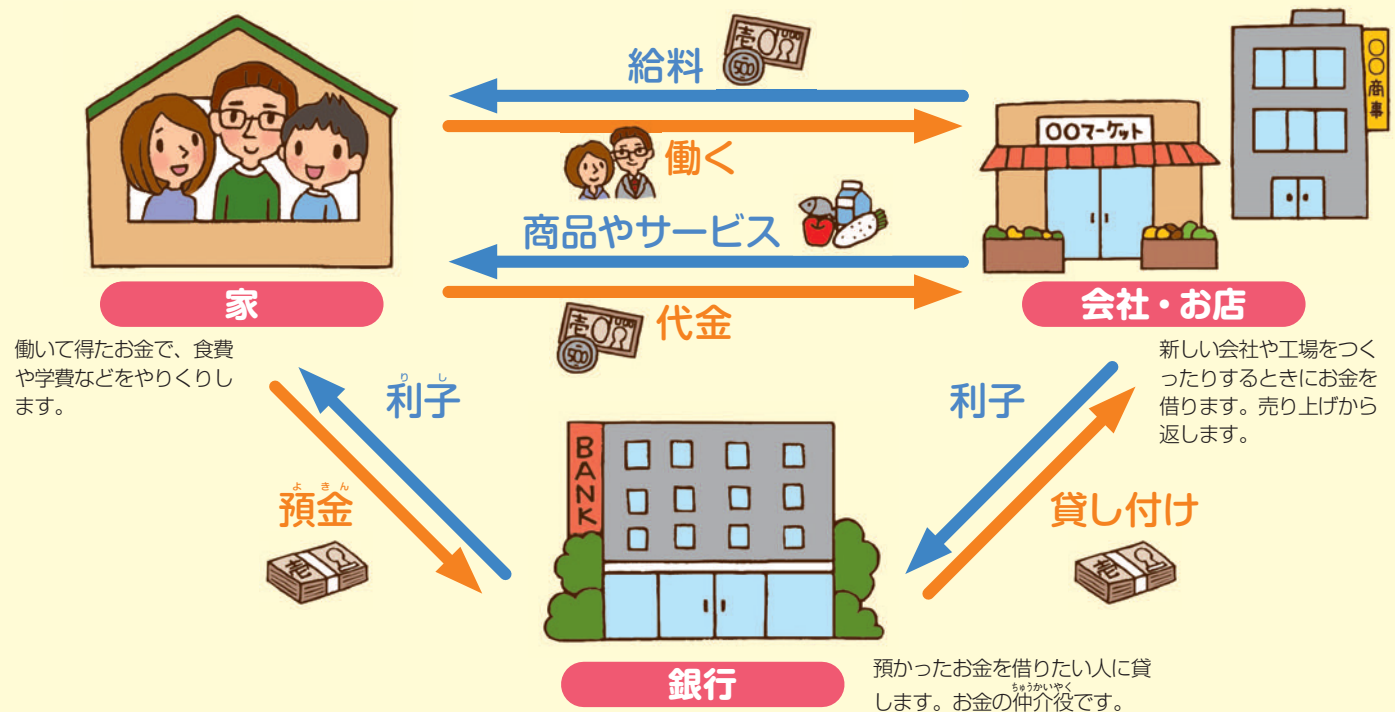
お金は便利で大切なものですが、あくまでも道具です。たくさんあればいいわけではなく、お金を使って何をすることが大切です。



## ● お金と商品の流れを知ろう

では、お金はどこからくるのでしょうか?

お金は銀行の窓口やATM(現金自動預け払い機)から出てきますが、それはうちの人が働いて得たお金を預けているから出てくるのです。ですから、働いて得る以上のお金を使えば、当然、お金はなくなってしまいます。お金がどのように流れているのかを理解して、大切に使うようにしましょう。



保護者の方へ。子供と一緒に考えましょう!

## 身近にある消費者トラブル。どうして起きるのかな?

- 新聞やテレビのニュースで取り上げられている消費者トラブル(ワンクリック詐欺、無料オンラインゲームのトラブルなど)について、親子で話し合ってみましょう。
- 消費者トラブルに巻きこまれる可能性は誰にでもあることを子供に教えましょう。
- 消費者トラブルが起きてしまったら、「すぐ大人に相談する」ことが大切だと子供に伝えましょう。早い段階で相談があれば、それだけトラブルの解決も早まります。

おかしいと思ったら、すぐに相談する約束を!



# お金は大切に使おう!

ここで学ぶこと  
●物やお金の大切さ  
●計画的に使うこと

Q お年玉を 3,000 円もらいました。  
このお金、あなたならどう使いますか?

<p><b>ワオさん</b></p> 	<p><b>カコさん</b></p> 
<p><b>ヤスさん</b></p> 	<p><b>マキさん</b></p> 

## 考えてみよう!

1 4人のお年玉の使い方について考えてみましょう。

	なぜそう思ったのだろう?	良い点	悪い点
ワオさん			
カコさん			
ヤスさん			
マキさん			

2 あなたは4人のうち、だれとお年玉の使い方が似ていますか? それはなぜですか?

3 お金の使い方について、今後、あなたはどのようにしようと思いますか?

## もっと知ろう!

● 「ニーズ(必要なもの)」と「ウォンツ(ほしいもの)」を考えよう

私たちがもらっているおこづかいは、おうちの人が働いて得たものです。計画を立てて、大切に使いましょう。せつかくおこづかいをもらっても、ほしいものを全部買ったらかお金は足りなくなります。何か買いたいものがあるときは、まずは買いたいものを「needs (ニーズ) = 必要なもの」と「wants (ウォンツ) = ほしいもの」に分けてみましょう。その上で、限られたお金で何をかうかをよく考えてから使うようにしましょう。



必要なもの (ニーズ)

ないと困ってしまうもの  
例: ノート、えんぴつ、運動ぐつ など

- 家の人を買ってもらう
- おこづかいを貯めて買う
- 持っているお金で買う

ほしいもの (ウォンツ)

あったらうれしいもの  
例: マンガ本、アクセサリ、おもちゃ など

- 今はがまんする
- おこづかいを貯めて買う
- 誕生日など特別な日に買ってもらう

● おこづかい帳でお金を管理しよう

お金を計画的に使うために、おこづかい帳をつけてみましょう。おこづかい帳には、「いつ・何を・いくらで買ったか・残っているお金」を記入します。ほしいものがあるときや、少し値段の高いものを買うときは、おこづかいの中から少しずつ貯金しましょう。「いつまでに・いくら貯めるのか」という目標を決めておくのがおすすめです。



● 知ってる? 電子マネーとプリペイドカード

電車やバスに乗ったり、買い物をするときなどに、現金を使わずに支払いができるカードがあります。

### 電子マネー

カードにお金を前もって入れておくと、お金を持ち歩かなくても、電車に乗ったり、買い物をしたりすることができます。



例: ICOCA (イコカ)、PITAPA (ピタパ)

### プリペイドカード

カードを買うときに先にお金を支払い、その金額分の買い物などができるカードです。



例: 図書カード

どちらも便利なカードですが、お金が好きなら使える魔法のカードではありません。お財布からお金がないのでわかりにくいですが、電子マネーもプリペイドカードもお金と同じです。もしこれらのカードを持つようになったら、なくしたりしないように気をつけて、今、いくらあるのか、残金をよく確認しながら上手に使うようにしましょう。

保護者の方へ。子供と一緒に考えましょう!



## おこづかいのルールを決めよう

- おこづかいを渡すタイミングや金額、買うものの範囲などを家庭内で決めましょう。
- おこづかい帳を見ながら、お金の正しい使い方ができているかを子供と一緒に話し合しましょう。健全な金銭感覚を身につけるためには、時には我慢したり、やり繰りしたりすることも大切です。

おこづかい帳を見ながら、かっこいい買い物ができるよう助言を!



# 3時間目

# 商品をかしこく選ぼう!

- ここで学ぶこと
- 商品の選び方・買い方
  - 物を安全に使う

Q 新しい自転車を買ってもらえることになりました。あなたはどの自転車を選びますか?

**ワオさん**

見た目が一番! カッコいい自転車がいいな!

**カコさん**

近所のお店で相談して選ぶわ! 長く使えるものがいいよね。

**ヤスさん**

値段が安いものがいいと思う!

**マキさん**

通信販売でしか買えない限定品がほしいな。

## 考えてみよう!

1 4人の商品の選び方について考えて書いてみましょう。

	重視すること	良い点	悪い点 (不安なこと)	あなたが同じように買っているもの
ワオさん	カッコいい			
カコさん	近所 長く使える			
ヤスさん	値段が安い			
マキさん	通信販売 限定品			

2 4人が「重視すること」以外に、どのような「重視すること」があるでしょうか?

3 今後、あなたが買い物をするときに気をつけたいことは何ですか?

## もっと知ろう!

### いくつかの商品を見比べよう

お店に行くと、例えばノートだけでも、たくさんの種類があります。そんなとき、あなたは何を重視して商品を選んでいきますか?

商品の選び方には、いくつかのポイントがあります。いくつかの商品を見比べながらよく考えて、失敗のない買い物をしましょう。



#### 選び方のポイント

- 1 安全性は?**  
製品に問題があると、事故やけがの原因になります。自分の目で安全なものかどうかをきちんと確かめて買いましょう。
- 2 品質は?**  
どんな素材でできているのか、どんな機能がついているのかなどをチェックしましょう。
- 3 アフターケアは?**  
例えば、買った後に修理やお手入れをお願いできるのか、こわれたときの保証があるのかなどを確認することも大切です。

- 4 金額は?**  
「安いものを買う=買い物上手」ではありません。また、「高いもの=良いもの」でもありません。品質に見合った適正な価格かどうかを考えましょう。
- 5 生産者・生産地は?**  
作られた場所を確認することも大切です。例えば、和歌山県内で生産された商品なら、輸送にかかるエネルギーも少なくて済みます。
- 6 どこで買う?**  
同じ商品でも、売っているお店は1つではありません。品ぞろえ、値段、お店の人の対応、買った後のことなどを考えて、買うお店を決めましょう。

### 商品についているマーク・表示を見てみよう

商品をよく見てみると、いろいろなマークや表示がついています。マークにはそれぞれ意味があり、安全・安心な商品であることや、環境にやさしい商品であることなどを表しています。これらを見て商品を選ぶことで、かしこい買い物ができるようになります。

安全の目安となるマーク

JISマーク SGマーク STマーク

商品の表示

名称	チョコ
原材料名	砂糖、カカオマス、全粉乳、植物油、ココアバター、香料
内容量	65g
賞味期限	枠外右側面に記載
保存方法	28℃以下の涼しい場所に保存してください。
原産国名	日本
製造者	〇〇〇株式会社 〇〇県〇〇市〇〇〇〇〇

環境ラベル

エコマーク 再生紙使用マーク グリーンマーク

### 買い物は投票! しっかり選ぼう

私たちが買い物をすれば、その代金は商品を作っている生産者のところへ届きます。生産者はそのお金をもとにまた商品を作り、販売することができます。

でも、生産者がどんなに「良いもの」を作っても、それを買ってくれる人がいなければ生産者にお金が集まらず、「良いもの」を作り続けることができません。ですから、私たちが「良いもの」をきちんと選ぶことは、とても大切なことなのです。買い物は生産者に投票するのと同じです。世の中に「良いもの」がたくさん増えるよう、しっかり商品を選ぶことを心がけましょう。



保護者の方へ。子供と一緒に考えましょう!

### 商品を安全に使うためにできることは何だろう?

- 商品を買うときには、自分の目で不具合がないか、安全かどうかを確かめてから買うことの大切さを教えましょう。
- きちんと選んでも、間違った使い方をすれば事故を招きます。商品を買ったら子供と一緒に取扱説明書を読み、正しい使い方や注意すべきことをよく確認してください。
- 例えば自転車や電気製品など、使い方を間違えれば危険を伴う商品が子供が使うときには、あらかじめ使い方のルールを決めておきましょう。

子供が使うものはこまめに手入れをして、安全をチェック!



# 約束やきまりを守ろう!

ここで学ぶこと  
 ● 契約について  
 ● 約束やきまりの大切さ

Q セールで買ったバッグ。家に帰って見たらあまり気に入らない。あなたならどうしますか?

<p><b>ワオさん</b></p>	<p><b>カコさん</b></p>
<p><b>ヤスさん</b></p>	<p><b>マキさん</b></p>

考えてみよう!

① 4人の行動について考えてみましょう。

	特徴	良い点	悪い点 (不安なこと)
ワオさん	安い/捨てる		
カコさん	あげる		
ヤスさん	返品		
マキさん	交換/聞く		

② あなたは、買ってから後悔したことはありますか? そのとき、どうしましたか?

③ 返品や交換ができるのは、どのような場合だと思いますか?

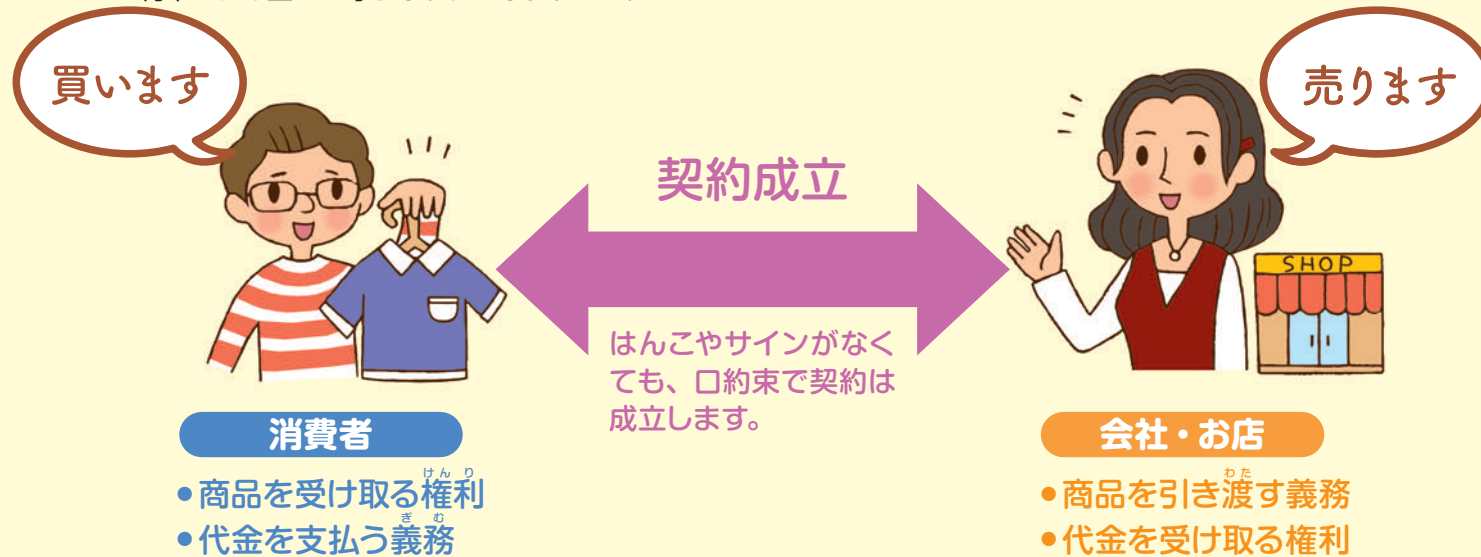
④ 商品を買ってから後悔しないために、自分はどうすればいいと思いますか?

もっと知ろう!

## ● 「契約」って何だろう?

契約とは、法律で守らなければいけないと決められた約束のことです。お店の「売りたい」という意思と、私たちの「買いたい」という意思が合意したときに、契約は成立します。

私たちが何かを買うときには、「商品やサービスを受け取る代わりに、お金を支払う」という契約をしています。おやつを買ったり、電車やバスに乗ったり、携帯電話を利用するのも、すべて「契約」です。お店との間で決めた約束は、お互いに守らなければなりません。



## ● 契約は勝手にはやめられない

いったん契約が成立したら、売る側も買う側も約束を守る責任があります。どちらか一方の都合で取り消すことはできません。

商品を買ったあとで「やっぱりいらぬ」と思っても、もしお店の人が「返品を受け付けません」と言えば、返品することはできません。返品を受け付けているお店は、それを許してくれているからなのです。

どんなに小さな買い物でも、買い物はすべて「契約」です。自分だけの都合で簡単に返品することはできないということを覚えておきましょう。



## ● よく考えて、契約しよう

よく考えずに契約(買い物)すると、あとで困ることになります。買い物をするときは、「新商品」や「限定」などの言葉につられることなく、本当に必要なものなのかをよく考えてから買うようにしましょう。



保護者の方へ。子供と一緒に考えましょう!



## 生活の中でどんな契約をしているかな?

- 消費生活のほぼすべてに契約はかかっています。毎日の生活の中で、誰とどんな契約をしているのか親子で話し合ってみましょう。
- 買い物(契約)をする前に、「本当に必要なものか」「今、買わなければいけないものか」を考える習慣を子供に身につけさせましょう。
- ただし、お店の人がうそをついて契約を結んだ場合などには、契約を取り消すこともできます。困ったことがあったときには、すぐに大人に相談するように伝えておきましょう。



電気や水道が使えるのも、会社と契約しているからだよ。

# 地球にやさしい生活を

ここで学ぶこと  
●自分と環境との関係  
●食品表示の知識

Q 去年まとめ買ったTシャツ、もうあきちゃった。そんなとき、あなたならどうしますか？

**ワオさん**  
ワッペンを付けたら、カッコよくなるかも！

**カコさん**  
もう着たくないから、捨てちゃう。

**ヤスさん**  
ほかに何か使い道はないかなあ？

**マキさん**  
だれかほしい人にあげようかな。

## 考えてみよう！

① 4人の行動について考えて書いてみましょう。

	良い点	悪い点
ワオさん		
カコさん		
ヤスさん		
マキさん		

② 世界中の人がカコさんのような行動をしたら、地球はどうなると思いますか？

③ あなたが今までにした「地球にやさしくない行動」を書きましょう。

④ あなたにできる「地球にやさしい行動」を書きましょう。

## もっと知ろう！

### ● 私たちの“消費”で環境を変えよう！

生活をしていれば、必ずごみは出ます。集められたごみは燃やされ、ごみのうめ立て地にうめられます。でも実は、日本国内ではうめる場所がもうなくなってきています。ごみをうめるためには、山をくずしたりしなければならぬかもしれません。また、うめられたごみから流れ出た化学物質が川や海をよごしてしまう危険もあります。

日ごろからごみを減らし、限られた資源を大切にすることが、地球環境を守ることに繋がります。



### ● 地球にやさしいマークを覚えておこう

ごみが増えないようにするために、物を大切に使い、むだにしないように心がけましょう。

資源ごみとして分別してリサイクルできる商品には、「リサイクルマーク」が付いています。また、環境にやさしい製品には、そのことを示すマークが付いています。買い物をするときには、目安となるマークをチェックして、地球にやさしい商品を買うようにしましょう。

#### リサイクルに役立つマーク



PET  
ペットボトル製品



プラマーク



アルミ缶



紙マーク

#### 環境にやさしいマーク



エコマーク



R100  
古紙/パルプ配合率100%再生紙を使用



グリーンマーク



和歌山県認定  
リサイクル製品マーク

### ● 3つのRでごみを減らそう

自分にできることを考えて、ごみを減らす工夫をしましょう。

#### リデュース

ごみになるものを減らすこと。

- 必要のないものは買わない。
- こわれやすいものは買わない。
- 買い物をするときは、マイバッグを持っていく。
- 食べ残しをしない。
- 飲み物は水とうやマイボトルに入れて外出する。



#### リユース

使い終わったものを、捨てずに、もう一度使うこと。

- こわれたものはすぐに捨てず、修理して使うことを考える。
- 小さくなった服などは、ほかの人にあげたりしてまた使ってもらおう。
- つめかえができる製品を選ぶ。



#### リサイクル

ごみから新たなものを作って使うこと。

- ごみを捨てるときは、市町村で決められた分別のルールを守る。
- かん、びん、古紙、ペットボトルなど、資源ごみの収集に協力する。
- ものを買うとき、できるだけリサイクル商品を選ぶ。



保護者の方へ、子供と一緒に考えましょう！



### 食生活に役立つ知識を覚えておこう

- 食品には、原材料やアレルギー情報、保存方法などが表示されています。実際にどのような表示がされているかを見ながら、商品の見極め方を話し合しましょう。
- 「消費期限」と「賞味期限」の意味について親子で話し合い、食べものをむだにしない食生活を実践しましょう。

**消費期限：**安全に食べることができる期限（サンドイッチ、生菓子など）

**賞味期限：**おいしく食べられる期限（ハム、スナック菓子など）



賞味期限がすぎても、すぐに食べられなくなるわけじゃないよ！



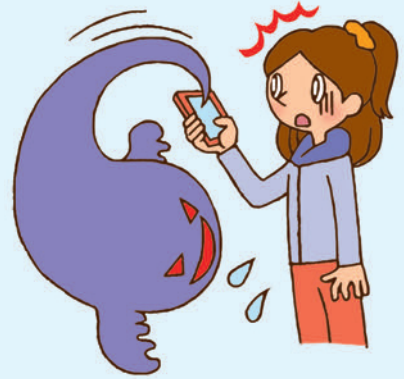
# インターネットを安全に使おう

## ■ インターネットには危険がいっぱい!

パソコンや携帯電話は楽しくて便利な反面、危険なことがたくさんあります。

小学生が巻きこまれる消費者トラブルで一番多いのが、パソコンや携帯電話を通じて起きるトラブルです。インターネットを悪用し、お金をだまし取ろうとする悪い人もいることを覚えておきましょう。

また、オンラインゲームでお金を使いすぎてしまうトラブルも、小学生に多く発生しています。実際に現金のやり取りがないため、お金を使っている感覚がなくなりますが、高額な利用料金がかかることもあるので注意しましょう。



## ■ インターネットを安全に使うための約束ごと

お金をはらってくれる家の人に  
使っている時間を確認し、決め  
られた時間内で使いましょう。

名前や顔写真、メールアドレス、  
学校名などの個人情報、書  
きこまないようにしましょう。

知らない電話番号やメールアド  
レスの着信は無視しましょう。  
かけ直したり返信したりする必  
要はありません。



悪口やうそは書きこまないよう  
にしましょう。何かを書きこむ  
ときは、読んだ相手が気分を悪  
くしないかよく考えましょう。

ダウンロードにはお金がかかるこ  
ともあります。ダウンロードする  
前に、必ず大人に相談しましょう。

「不幸になる・幸せになる」などの  
チェーンメールは迷惑メールです。  
無視して削除しましょう。

保護者の方へ。子供と一緒に考えましょう!



## 家族で「わが家のルール」を決めましょう

● 子供が携帯電話やパソコンを使うときのルールを家族で決め、それを守らせるように心がけましょう。

決めておきたい  
ルール

- 1日の使用時間
- 使う場所(リビングなど)
- 夜〇時以降は使わない
- 個人情報は入力しない
- 知らない人からのメールや添付ファイルは開かない
- ダウンロードは勝手にしない
- ネットで知り合った人と勝手に会わない
- 不安なことがあったらすぐに相談する など

● 携帯電話は親の目が届かないところで使うことも多くあります。フィルタリング(有害サイトアクセス制限サービス)や迷惑メール防止の設定をすれば、有害な情報を含むサイトへのアクセスを制限することができます。

インターネットには  
信用できない情報も  
たくさんあることを  
教えよう!



困ったときは、すぐに相談しましょう

消費者ホットライン

☎ 188 (イヤヤ!)

※ 最寄りの消費生活相談窓口等を案内します

和歌山県  
消費生活センター  
紀南支所

☎ 073-433-1551

☎ 0739-24-0999



環境に配慮し、古紙配合率80%以上・グリーン購入法総合評価値80以上の用紙及び植物油インキを使用しています



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。